

第5回 実践活動

[日 時] 平成28年8月2日 (火) 5:30 -

[場 所] 中瀬周辺

[テーマ] 世界に誇れる石巻地域にしよう パート2

- 世界に誇れる『あいさつ・清掃・ゴミ拾い』を目指して -

本年度第3回目の実践活動として、中瀬周辺の清掃・ゴミ拾い活動を行いました。集合時間は朝5時半。早い時間にもかかわらず多数（60数名）の塾生や指導員が活動に参加しました。



最初に、平塚指導委員長から「早朝から参加していただき、感謝します。やろうとするみんなの気持ちが必要です。祭りの後、ゴミを参加者が持ち帰ったり拾ったりすることでゴミのでない祭りというのが理想的だと思います。しかし、今回は私たちが清掃活動・ゴミ拾いを行い街をきれいにする事で、その理想への第一歩にしたいと思います。石巻の街をきれいにしていきましょう。」と挨拶がありました。その後、各自が川開き祭りによって出たゴミを拾うために、三々五々分かれてゴミ拾いを行いました。それぞれが熱心にゴミを拾う姿が目につきました。



1時間ほどで活動を終わりましたが、集合場所には袋いっぱいのゴミを抱えた塾生たちが集まってきました。解散の前に木村塾長から「街中までずうっと歩いてゴミを拾ってくれた。参加者も60名を超えた。すごいなあと思った。石巻を良い街にするためにがんばってくれてありがたい。ゴミを拾い集めることでマイナスをゼロにする。ゴミを拾うのはやって当たり前。ゴミ拾いは石巻をきれいにするためのきっかけづくり。この活動が市民へのメッセージとなる。」とねぎらいの挨拶がありました。また、山崎省一さん（石巻専修大学人間学部学部長）、及川幸八さん（石巻警察署協議会会長）からもねぎらいと励ましの言葉があり、塾生たちは自分たちの活動の意義を省察する機会となりました。



【高校一年生（二人）の声】

- ・自分たちが持ってきたゴミを勝手に見えないところに捨てている。持ち帰ってほしいなあと思った。
- ・昨年度はメインストーリーまで歩いてゴミを拾ったが、今年は中瀬の周辺でゴミ拾いをした。ゴミがいっぱいあった。拾う中で街をきれいにしてもらいたいと願った。

【大学生（二人）の声】

- ・見えないところに見えないようにゴミを隠して捨てている。ゴミを持ち帰ってほしいと思った。
- ・ゴミ拾い活動の最中に、地域の人が挨拶をしてくれた。とてもすがすがしかった。

メニュー

ホーム	▼
耕人塾の活動	▼
令和2年度の活動	>
令和元年度の活動	>
平成30年度の活動	>
平成29年度の活動	>
平成28年度の活動	▼
第1回	

第2回 実践活動

第3回

第4回 実践活動

第5回 実践活動

第6-7回 宿泊研修

第8回

第9回 実践活動

第10回

第11回

平成27年度の活動

>

平成26年度の活動

>

平成25年度の活動

>

平成24年度の活動

報道・受賞